



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

新型コロナウイルス感染拡大への対応について

市民の切実な要望をただちに申し入れ

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、日野市では各種イベントが中止され、公立小中学校・幼稚園が休校になりました。さらに、生活保健センターや各交流センターなどの貸室が使用中止になっています。市議会も3日から15日までを休会とし、日程を大幅に変更し、傍聴はできなくなりました。

日本共産党市議団は、市立病院、学校関係者、農業者、子育て・福祉関係、保護者の方々などに聞き取り調査を行い、実態をつかむとともに、2月28日、3月2日の2回にわたり日野市と市教育委員会に申し入れを行いました。

- 小中学校・幼稚園 3日～15日休校
- 児童館・学童クラブ 利用条件あり開設
ひのっち 休止
- 保育園 開園
- 生活保健センター・勤労青年会館など
3月4日から15日臨時閉鎖
地区センター 利用自粛
- 市議会 3日から15日休会
16日～19日 予算特別委員会
23日 3つの常任委員会
24日～26日 一般質問
30日 最終日

市立病院では

市立病院では、2月28日から入口で全患者さんの検温を行っています。

熱のある方はラウンジを仕切った場所で看護師が問診を行い、ここで、別の扱いが必要だと判断された場合には、特別棟（普段はインフルエンザなどの流行期に使用している）に誘導し、隔離したうえで診察を

することになっているとのことです。

また、市立病院にふだんかかっている慢性疾患の患者さんの場合には、処方期間を長くしたり、次の検査を先延ばししてもらうなどして、受診の頻度をさげる工夫をしているとのことです。

面会は現在、禁止となっています。

日本共産党市議団の申し入れ

【2月28日に申し入れた項目】

- 1、医療関係者や福祉関係者、警察、消防、保育所などの社会を支える機関が機能停止にならないように、そうした事情の家庭の子どもについて学校で受け入れる体制をつくること。
- 2、様々な事情を抱えている家庭の子どもへの対応を丁寧に行い、学校で受け入れる体制をつくること。
- 3、学童クラブは、必要な職員体制を確保し、安全・安心にすごせる環境を整えること。
- 4、学校の臨時休校に伴い、学校給食への食材を供給する業者の実情を踏まえ、必要な支援を行うこと。
- 5、コロナウイルス感染拡大による市内商・工・農業者への影響を把握し、都や国に働きかけるとともに、市でできる支援をすすめること。
- 6、感染症診療協力医療機関である市立病院が、南多摩保健所、日野市医師会と連携しながら、相談窓口、診療体制、検査体制、重篤患者の入院体制を整え、役割を果たせるよう市がイニシアティブをとること。

【3月2日に申し入れた項目】

1. 教室、校庭を休校中の子どもたちの居場所として提供し、見守りの体制をとること
2. 学校給食は希望調査を実施し、希望された方に提供すること

日野市議会も全議員連名で緊急要望

3月2日、日野市議会は全議員の連名で下記の緊急要望を提出しました。

また、3月6日午後3時から、日野市が市議会に対して、新型コロナウイルス感染症対策についての説明を行う予定になっています。

新型コロナウイルス感染防止対策に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症については、急速に全国に感染者が拡大する中、2月27日には政府からの全小・中学校及び特別支援学校の臨時休校の要請が行われました。日野市でも初の感染者が判明したことを受け、3月3日から3月15日まで全小・中学校、特別支援学校での臨時休校が決められるなどの臨時対応が実施されています。

感染拡大防止に向けた新たな局面に移行

する中で、市民の健康と生命を守るため感染対策に万全を期し、市民の不安解消と重症者リスクが高い方々への感染予防対策を行い、拡散防止に努めてください。

また、市内商・工・農業者に対し、経済対策を実施することや、全小・中学校、特別支援学校の休校に伴い、子どもの居場所確保と安全対策を講じてください。

最後に、感染対策に必要な予算の確保をお願いいたします。